

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公表番号】特表 2021-500437 (P2021-500437A)

【公表日】令和 3 年 1 月 7 日 (2021.1.7)

【年通号数】公開・登録公報 2021-001

【出願番号】特願 2020-522341 (P2020-522341)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/30 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/30

B 4 1 J 2/01 1 2 3

B 4 1 J 2/01 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特性調整剤、摩擦係数減少剤、及びキャリアを含むインクジェットインク固定化組成物であって、前記特性調整剤が、基体の表面の pH レベルを低下させる酸であり、それによってインク組成物が前記基体の表面上でインクジェットインク固定化組成物と接触するとインク組成物の固定化を実施し、インクジェットインク固定化組成物が 2 ～ 6 . 5 の範囲の pH を有し、前記摩擦係数減少剤が、カチオン性ポリシロキサン樹脂分散液 / 乳濁液、カチオン性アミノ官能ポリシロキサン樹脂分散液 / 乳濁液、カチオン性 4 級アンモニウム脂肪酸凝縮化合物分散液 / 乳濁液、及びそれらのいずれかの組み合わせからなる群から選択され、前記基体の摩擦係数減少剤が、酸性条件下で安定であり、かつインクジェットインク固定化組成物の全重量の少なくとも 1 5 % の濃度でインクジェットインク固定化組成物に溶解可能であるように選択される、インクジェットインク固定化組成物。

【請求項 2】

インクジェットインク固定化組成物中の前記摩擦係数減少剤の前記濃度が、インクジェットインク固定化組成物の全重量の 1 5 % ～ 3 5 % の範囲である、請求項 1 に記載のインクジェットインク固定化組成物。

【請求項 3】

インクジェットインク固定化組成物中の前記摩擦係数減少剤の前記濃度が、インクジェットインク固定化組成物の全重量の 2 5 % である、請求項 1 に記載のインクジェットインク固定化組成物。

【請求項 4】

前記分散液 / 乳濁液が、一不飽和脂肪酸、油、ワックス、及びそれらのいずれかの組み合わせをさらに含む、請求項 1 に記載のインクジェットインク固定化組成物。

【請求項 5】

着色剤を実質的に欠いている、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載のインクジェットインク固定化組成物。

【請求項 6】

基体の上に印刷された画像であって、画像が、基体に付着されたフィルムの形態であり、前記画像が、基体の表面でインク組成物と請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェットインク固定化組成物を接触させることによって前記フィルムを形成し、そして前記フィルムを硬化することによって形成される、画像。

【請求項 7】

前記インク組成物が、分散顔料、酸感受性剤、及びキャリアを含み、前記酸感受性剤が、前記インクジェットインク固定化組成物と接触すると前記インク組成物の凝固を実施する、請求項 6 に記載の画像。

【請求項 8】

前記フィルムの静摩擦係数が 0 . 5 より低い、請求項 6 ~ 7 のいずれかに記載の画像。

【請求項 9】

前記フィルムの動摩擦係数が 0 . 4 4 より低い、請求項 6 ~ 8 のいずれかに記載の画像。

【請求項 10】

請求項 6 ~ 9 のいずれかに記載の画像を表面に付けた基体。

【請求項 11】

衣料、室内装飾布、及び寝具からなる群から選択される織物品である、請求項 10 に記載の基体。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェットインク固定化組成物、及びインク組成物を含むインクジェット印刷キットであって、前記インク組成物が、分散顔料、酸感受性剤、及びキャリアを含み、前記酸感受性剤が、前記インクジェットインク固定化組成物と接触すると前記インク組成物の凝固を実施する、インクジェット印刷キット。

【請求項 13】

基体の少なくとも一部を請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェットインク固定化組成物と接触させ、インク組成物を基体の前記少なくとも一部の上に付与し、それによって画像を印刷することを含む、基体の上に画像を印刷する方法であって、前記インク組成物が、分散顔料、酸感受性剤、及びキャリアを含み、前記酸感受性剤が、前記インクジェットインク固定化組成物と接触すると前記インク組成物の凝固を実施する、方法。

【請求項 14】

前記インクジェットインク固定化組成物及び前記インク組成物が、各々個々に、別個のアプリケーションによって基体の前記少なくとも一部に付与される、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記インク組成物を付与した後に画像を硬化することをさらに含む、請求項 13 ~ 14 のいずれかに記載の方法。